

ROTARY CLUB TOKYO SUGINAMI

東京杉並ロータリークラブ

# 週報

2013/9/19 vol.26 No.8



9月の司会・受付担当 大森将年 川野 繁 川村泰利 高橋延治 石川晴敏 堀野雅章

9月11日の行事  
12日は振替休会

3RC 合同ガバナー公式訪問・夜間例会  
(ホテルニューオータニ ホスト城西 RC) 18:00 ~

9月19日の卓話

「障害児を抱える保護者の実態」  
NPO 法人特別支援教育研究会理事長  
卓話者 淀縄哲之様 (紹介者 古屋文男会員)

9月26日の卓話

「将棋に於ける戦略的思考」  
将棋九段  
卓話者 森下 卓様 (紹介者 榎本和夫会員)

ロータリーを實踐し みんなに豊かな人生を ロンD.バートン (RI 会長)  
親睦、奉仕そして増強をクラブ一丸となって 伊藤博康 (東京杉並 RC 会長)

## 例会

平成25年9月5日(木)第1171回  
会長 伊藤博康 司会 大森将年  
「君が代」

ロータリーソング「奉仕の理想」「赤とんぼ」

月 日	会員出席数	出席率
9月5日	36名中20名	64.52%
9月5日の欠席者	16名(内免除者5名)	
8月22日の訂正	36名中22名	73.33%

来客：当クラブへ例会メーキャップにお越し  
下さった方は山崎正之氏(浦和北)

## 会長の時間

◎誕生日…9/21 安宅会員 9/22 尾崎会員  
尾崎会員挨拶…この9月22日で満72歳  
になります。ついこのあいだ、71歳の時に  
ここで挨拶しましたが、あっという間に1  
年が過ぎてしまいました。本当に光陰矢の如  
し、早いなと思っております。

まだまだ、仕事関係でやらなくてはいけ  
ないことがたくさんありますので、これか  
ら健康に留意して、これからもがんばっ  
ていきたいと思っております。ありがとう  
ございました。



## 幹事報告

- 本日第3回定例理事会を開催いたします
- 9/11(水)3RC合同ガバナー公式訪問

夜間例会 於：ホテルニューオータニ

## 本日のニコニコ収入

尾崎会員 9/21 誕生日、72歳になりました。  
健康に留意してこれからもガンバ  
ッテ行きたいと思っております。

小林会員 5/8 結婚記念日 休みばかり申訳  
ありません。

榎本会員 大竹様、卓話よろしくお願  
い致します。

本日合計 ¥20,000 今年度累計 ¥244,000

## 江戸の歴史・文化を次世代に 伝える江戸東京野菜

### 卓話者紹介(榎本会員)

大竹さんは、JA東京中央会に勤務されて  
いた時から東京農業の歴史に注目し、江戸  
時代からある伝統の野菜を発掘し、復活・普  
及に努めています。

最近は食育として小中学校の指導をしてい  
ます。今日は、面白い話が聞けるとおも  
います。

### 江戸東京・伝統野菜研究会代表 大竹道茂様

今年の6月6日に  
フランスのフランシ  
ス・オランド大統領  
が、国賓として来日  
したが、

安倍首相は官邸での  
昼食に「江戸東京野菜  
添え」を振舞いました。



金町コカブと、伝統小松菜(江戸川区の木  
村重佳さん)、東京うど(立川の須崎雅義  
さん)、奥多摩ワサビ(千島国光さん)、足  
立のツマモノなどの5種で、料理チーム  
の責任者は、フレンチの巨匠三國清三  
シェフでした。

江戸東京野菜とは“江戸期からはじまる  
東京の野菜文化を継承するもの”“在来  
の固定種であること”“在来の栽培方法  
に由来する



もの”等を定義としています。

現在、皆さんが食べている野菜のほとんどが両親のよい所を受け継いだ一代雑種のF1でタネの採れない野菜だが、固定種はタネの採れる野菜で、江戸期等からタネを通して命が今日まで伝わってきている野菜です。揃いが悪く、病気に弱いことから周年栽培が出来ませんが、旬のはっきりした季節限定の野菜です。また、江戸東京野菜には1つ1つに物語、歴史的ストーリーがあり、これも付加価値としての売りになっています。

将軍家光の1630年代に参勤交代の制度が確立し、江戸に屋敷を構えた大名達は野菜を自給するため、各々国元から野菜のタネを持ってきて、下屋敷で栽培を始めました。

全国から持ち込まれた野菜のタネは、江戸の気候風土の中で選抜等により、優良品種の、練馬大根、滝野川ゴボウ、滝野川ニンジン、三河島菜等などが生まれました。

当時、江戸土産として喜ばれたのは浮世絵やお菓子ではなく「タネ」でした。一粒万倍、国元の民、百姓達の生活を楽にするため大きな野菜の「タネ」を、大名や旅人などが土産に持ち帰りました。

五代将軍綱吉が地方大名だったころ尾張から大根のタネを取り寄せて練馬の地で生まれた練馬大根を例にとれば、山形県庄内の干し大根、信州の前坂大根、薩摩は指宿の前川大根は練馬大根がルーツとなっています。

復活した野菜の一つ、伝統大蔵大根は、江戸の頃、杉並の百姓源内が栽培していた「源

内つまり」で、それが世田谷の大蔵に伝わり、大蔵大根となったものです。

その他復活したものには、品川カブ、雑司ヶ谷ナス、青茎三河島菜、寺島ナス、伝統小松菜等で、不味くて消えたのではなく、流通に乗りづらいことから栽培されなくなったもので、食べてみるとどれも美味しいことから、市販の野菜とは十分に差別化のできる野菜で、現在、30種類が江戸東京野菜として決定していますので、今後注目していただきたいと思います。

現在、杉並の杉並区立三谷小学校、杉並区立第九小学校、杉並区立大宮小学校で、江戸東京野菜の寺島なすと内藤とうがらしを育てています。

また、東京大学の西東京市農場では、高井戸キュウリの種採りが行われています。



### 3RC 合同ガバナー公式訪問

日時 9月11日(水) 18:30～20:00

◎公式訪問当日15:00より「クラブ毎の6者懇談会(ガバナー・ガバナー補佐・グルー



前列左から木村ガバナー補佐、舟木ガバナー、河合グループ幹事。

プ幹事・会長・幹事・会長エレクト)』を行ない、伊藤会長よりクラブ奉仕活動についての報告並びに今期の計画を説明しました。また、ガバナーより会員増強についてクラブ目標のチェックとネット活用の指導を頂きました。

その他、諸問題について質疑応答があり、懇談会が終了しました。



点鐘。左から加藤会長(西南)、毛利会長(城西)、伊藤会長(杉並)。



※3クラブ合同ガバナー公式訪問の席上、第2750地区舟木いさ子ガバナー(東京白金RC)から卓話をいただきました。(詳細は次号で紹介する予定)

#### ※東京愛宕RCとのバナー交換



※東京愛宕ロータリークラブの国際ロータリー加盟認証伝達式は、10月22日(火)18時より、東京アメリカンクラブ(麻布台)で行なわれます。

— 認証伝達式後、山の手東グループのメンバーとなります。

通常例会は、毎週火曜日 東京アメリカンクラブで朝8:00より開催されます。

#### パスト会長会

9月12日、パスト会長会をオーキッド倶楽部で開催し、森会員のパスト会長の入会祝いをしました。

森会員を含め9名になりました

例会日 毎週木曜日 12:30 ~ 13:30  
 例会場 ヒルトン東京  
 会長 伊藤博康 幹事 大澤健太郎  
 会報委員長 大森將年  
 事務局 東京都新宿区西新宿 6-6-2  
 〒160-0023 ヒルトン東京 924号  
 TEL 03-3346-1771 FAX 03-3346-8221  
 Email [info@suginami-rc.org](mailto:info@suginami-rc.org)  
 URL <http://www.suginami-rc.org/>